



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減し、社会経済の壊滅的な被害を回避するため

川幅を拡げて流せる水の量を増やします

地元の声

- ・川が住宅地の中に入り組んでいて、大雨の時に危険を感じる。（地元住民）
- ・区画整理事業と協調して使いやすい土地にしてほしい。（地元住民）

事業前

◆川の断面が小さく、住宅地の中に入り組んでいて、浸水被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

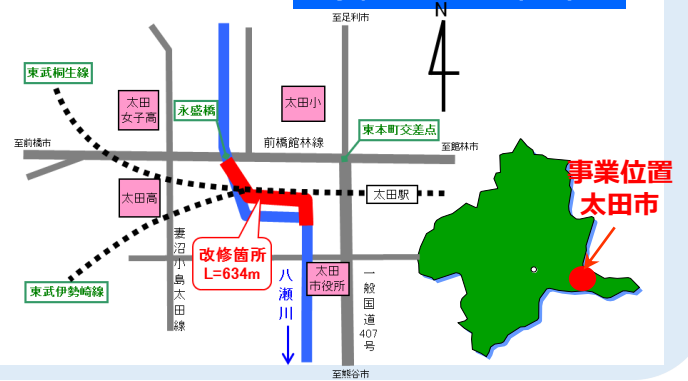
◆太田市の区画整理事業と協調して、川幅を拡げることにより、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：太田市本町
- 事業内容：河道拡幅 延長 634m
- 事業期間：平成7年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



事業のすすみ具合

今、何をしているか

令和6年度は、橋梁及び護岸工事を実施します。

